1. バッテリーでの航続距離は、装着するタイヤによって42 km～44 kmになります。

ハイライト

パフォーマンスとモーター走行による航続距離の向上

- **新しいハイブリッドストラテジー**
  ニューカイエンE-ハイブリッドではパフォーマンスを重視しドライビングパワーが大幅に強化され、モーター走行による航続距離が増加
- **システム出力の増加**
  250kW（340PS）の3リッターV6ガソリンエンジンと100kW（136PS）のエレクトリックシステムの組み合わせが340kw（462PS）のスポーティなシステム最高出力を発生
- **918スパイダーによるインスピレーション**
  エレクトリックシステムはスーパースポーツカー、918スパイダーをベースにしたブーストストラテジーによって、エネルギー効率を最適化しながら推進力を追加
- **E-パワーの増強**
  ニューカイエンE-ハイブリッドは、パワフルなエレクトリックシステムとバッテリー容量が30%増加したことによって、ポルシェにとってのE-モビリティの重要性を強調
- **ゼロローカルエミッション**
  エレクトリックシステム
  のみの走行による最長44*
  kmまでの航続距離（NEDC）によって、ローカルエミッションを発生することなく日常的使用が可能
- **トランスミッションの改良**
  新開発の8速ティプトロニックSとアクティブ制御4WDのPTMが標準装備され、4輪全てへ適切にトルクを配分
- **充電とコネクティビティ**
  新しいハイブリッド専用E-モビリティサービスがコネクト
  プラスモジュールを標準装備。ポルシェ
  ユニバーサルチャージャー（AC）も標準装備
- **さまざまな機能を標準装備**
  オンラインナビゲーション、スポーツクロノ パッケージ、ポルシェ・アクティブ・サスペンション・マネジメントシステム、および独立クライメート コントロールを標準装備
- **新しいコンフォートシステム**
  ポルシェは、カイエンE-ハイブリッドによって、オプションの範囲をヘッドアップディスプレイ、マッサージシート、およびヒーテッドフロントウインドウなどの新機能に拡張